

愛 知 県 知 事 殿

刈谷市長 稲 垣 武

検証実施報告書

令和 6 年 8 月 2 1 日付け 6 災対第 4 7 6 - 3 号で事業を決定された後、新たに整備したペット受入体制を基に検証を実施しましたので、令和 6 年度ペット同行避難対策事業実施要領第 9 の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

実施日	令和 7 年 1 月 1 9 日（日）
実施場所	刈谷市立衣浦小学校（刈谷市天王町 3 - 2 7）
内容	1 参加者 ・元刈谷地区自主防災会 ・西三河開業獣医師連絡協議会及び愛知県獣医師会 ・一般参加 他 計 6 0 名程度（※犬 1 1 頭、猫 2 匹） 2 検証方法 効果検証のためにデモンストレーションとして実施 3 検証項目 （１）新たに整備したペット受入体制の内容及びその評価 ペット同行避難対策研修会で紹介がありました NPO 法人アナイスが作成・監修したスターターキット及びミッションカードを使用した訓練を実施し、ペット受入体制の検証を行いました。 ペットの飼育場所について、風雨が凌げる場所でリードを繋ぐ柱等がある場所を追加で複数選定しておくこと、限られた飼育スペースを有効活用するため原則ケージに入れて飼養するというルール作りをすることが必要であると考えました。また、事前指導で有識者より助言がありました飼い主でないペット好きの避難者への対策として「飼い主以外立ち入り禁止」等の標示や一般避難者用の掲示板を利用し注意喚起が必要で

あると考えました。

ペット同行避難者の受付について、今回の訓練で実施したとおりペットは少し離れた場所に係留し、飼い主のみが受付を実施するという方法をとることで咬傷事故の防止等の安全対策ができると考えました。

（２）地域性を考慮して取り組んだ内容及びその評価

刈谷市では小型犬を屋内で飼養している世帯が多いことを踏まえ、避難所においては、主にペットをケージに入れて飼養することを前提としました。しかし、今回の訓練では、ケージに入れない中型犬や小型犬であってもリードに繋いで避難してきたケースがあり、こうした犬はリードを柱等に繋いでもらい飼養することとしましたが、ペット同士の距離感が近く、その影響の有無は不明ですが無駄吠えが多く、また、受入頭数も制限されました。今回の訓練では使用できませんでしたが駐輪場に壊れた卓球台があり、こうしたものを有効活用しペット同士の距離を取るための間仕切り、目隠しとして使用する等の工夫が必要であると考えました。また、刈谷市避難所運営マニュアル（様式集）にも記載のある散歩をする時間を作ることもについて、１日２～３回の散歩をさせるというように具体的に例示することでペットのストレスを緩和し、無駄吠えを減らすことができると考えました。

（３）施設の特徴を考慮して取り組んだ内容及びその評価

今回訓練を実施した衣浦小学校では、飼育場所が駐輪場であるため学校活動が再開した場合の影響はほとんどないと考えていますが、今回の訓練ではあまり意識できなかった動物嫌いな避難者も含む一般避難者と導線で交わってしまうところはないか、その対応をすることによって学校活動の再開時に施設に影響をもたらさないか等について、避難所運営を担う自主防災会や施設管理者のほか、ペットの飼い主や動物嫌いの方等、多様な目線で考えていく必要があると考えました。

４ 検証の結果、新たに産出した問題点とその改善案

○刈谷市の多くの避難所では、屋外で風雨が凌げる場所を基本に選定し

たため屋外の駐輪場等を選定していましたが、事前指導の現地確認において有識者より、猫はある程度自由に動け逸走防止対策として扉のある動物小屋やプールの更衣室等の別の場所で飼育することが有効であるとの助言から、飼育場所の拡大を優先しつつも、飼育場所の有効活用のため、小型犬は原則ケージに入れて飼育してもらおうというルール作りや区画割りをし、避難所毎に受け入れ頭数を算段しておく必要があると考えました。

○備蓄品について、現状は飼い主による「自助」という考えのもと、市として備蓄はしていませんが、今後は、基本的には飼い主による自助としつつも、ケージのほかブルーシートや清掃道具等は最低限のみ備蓄しておく必要があると考えました。また、ペット用の排泄物の廃棄について、事前指導の有識者からの助言により、一般ごみと区別できる色の袋を備蓄する必要があると考えました。

○事前指導の有識者からの助言により、ペットの飼い主や動物嫌いの方への配慮のほか、ペットの飼い主ではないペット好きの方が悪戯をしないよう『飼い主以外立ち入り禁止』等の標示の準備が必要であると考えました。

○刈谷市避難所運営マニュアルに定めている様式について、『ペット登録台帳（個票）』については避難所での飼養において犬の登録番号等の必須ではない項目があり、訓練に参加した獣医師の意見を参考に去勢・避妊手術実施状況等を残すことや、事前指導の有識者からの助言であった『避難所登録票』の「置き去り」という文言の削除等、各種様式の見直しが必要であると考えました。

○『ペット登録台帳（個票）』について、地区主催の防災訓練開催前に『避難所登録票』と同様に地区で回覧してもらい、事前に記入してもらうことで受付における混雑緩和に繋がれると考えました。

○地区毎に防災活動の取組に温度差があるものの、今後、各地区で実施されている防災訓練でペット同行避難者の受入体制を整えてもらうとともに、避難所を利用する地域住民へ自主防災会の発行する防災だよりへの掲載等による啓発や情報提供が不可欠であると考えました。

以下は、訓練当日の様子や参加者からの意見をまとめたもので、今後、刈谷市避難所運営マニュアルの改訂やスターターキット及びミッションカードを導入する際には反映させることとします。



▲受付付近にペットを係留



▲受付場所の標示を貼り付ける(正門)



▲受付場所の標示を貼り付ける(北門)

課題・意見等

- ・北門は石柱に標示を貼り付けるため、養生テープではない方がよい



▲飼育場所の設営(既存の設置物の撤去)



▲飼育場所の設営(標示の貼付)

▼飼育場所の設営(ブルーシートの設置)





▲飼育場所の設営（毛布の設置）

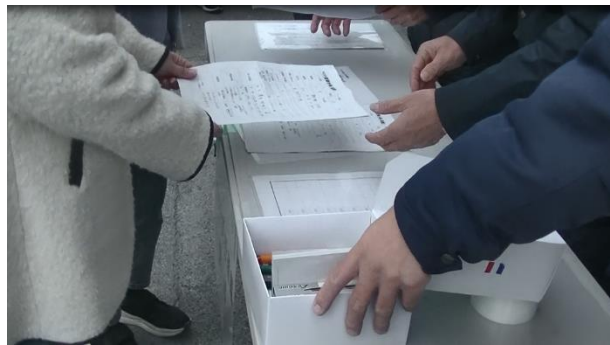
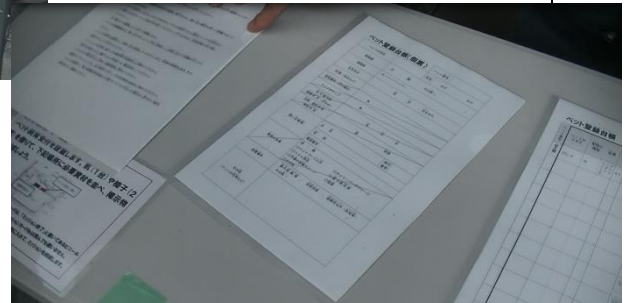
課題・意見等

- ・ 駐輪場の柱にリードを縛るため、ブルーシートは裏側から付ける
- ・ 前面もブルーシートで覆わないと風雨が入ってしまう
- ・ カーテンレールのように駐輪場の上部にワイヤー（紐）を張り、そこにブルーシートの穴を通し設置する
- ・ 毛布は養生テープ等で固定する



▲受付の設営(準備)

▼受付の設営(様式準備)



▲受付

▼受付(集計)



課題・意見等

- ・受付でバインダーを配布する
- ・『ペット登録台帳 (個票)』は1頭につき1枚書いてもらうよう周知する (※避難所登録票は1世帯1枚)
- ・訓練で使用した『動物情報』は個票と重複しており、飼い主に同じ内容を何度も記載させることは負担となる
- ・ペットの飼い主が誰か分かるように受付で飼い主に首からぶら下げ

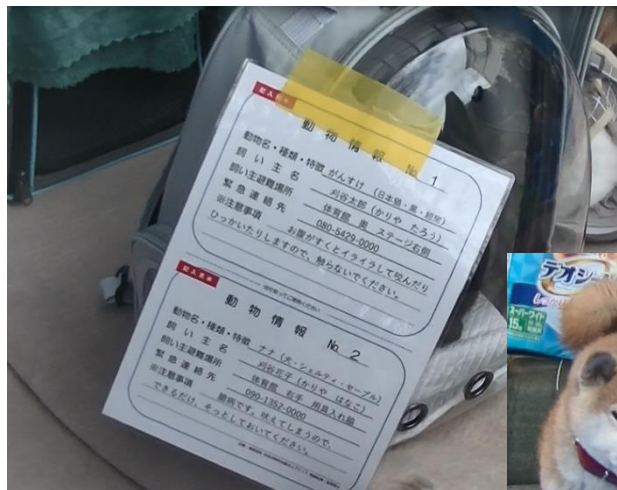
てもらう名札を作成・配布する

- ・『動物情報』をリードに設置するのは難しいのではないかな
- ・『動物情報』には個人情報もあり、『ペット登録台帳（個票）』のみとする方がよい
- ・『ペット登録台帳（個票）』の生年月日は必要か（年齢でもよい）
- ・『ペット登録台帳（個票）』の避妊・去勢手術の実施状況は必要である
- ・『ペット登録台帳（個票）』の一番下の欄に犬の性格等記入例を入れる（例）飼い主以外には吠える
- ・『動物情報』は水濡れ対策としてラミネート加工する

▼飼養



▼飼養(標示の追加)



課題・意見等

- ・ 中型犬等はリードの長さに注意が必要である
- ・ 無駄吠え（鳴き声）対策が必要である
- ・ 寒さ（暑さ）対策が必要である
- ・ 柱の数には限りがあるため、リードを繋ぐ紐の準備が必要である
- ・ スペースに限りがあるため、ケージでの飼育が必要である
- ・ 犬と猫の距離が近い（ストレスがかかる）
- ・ 飼い主が近くにいないとどうなるか不安である
- ・ 散歩ルールの設定が必要である（ドッグランがあるとよい）
- ・ 前面を覆う場合、下半分は半透明で中のペットの様子が見えるようにする
- ・ 刈谷市避難所運営マニュアルの資料集に飼い主（飼養者）の会が実施する項目（清掃や給餌の時間・当番等）の例をまとめた方がよい

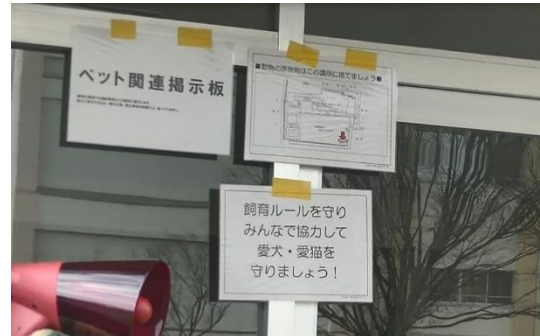


▲ペットと車中泊できる車の紹介

▼獣医師による講話



▼専門家による講評



▲ペット関連掲示板の設置(標示の貼り付け)

▼クレートトレーニング



- ※ 検証の様子が分かる写真を添付すること。
- ※ 関係機関との協議書、改訂した避難所運営マニュアルなど、事業により作成された成果物を添付すること。

とう ろ く だ い ち ょ う こ ひ ゃ う
ペット登録台帳(個票)

		ばんごう ペット番号			
なまえ ペットの名前				せいべつ 性別	おす ・ めす
どうぶつしゅ 動物種		いぬ ・ ねこ ・ その他 ()			
しゅるいなど 種類等		(例) ミニチュアシュナウザー			
せいねんがっぴ 生年月日		ねん 年		がつ 月	にち 日生まれ
とくちょう けいろ 特徴 (毛色など)					
とうろくばんごう いぬ はあい 登録番号 (犬の場合)		No.			
マイクロチップ		No.			
きょうけんびょうよぼう 狂犬病予防 せつしゅじょうきょう いぬ 接種状況 (犬のみ)		ねん がつ にち 年 月 日			
きよせい ひにんしゅじゅつ 去勢・避妊手術 じつしじょうきょう 実施状況		すみ みさい 済 未済			
か んしじょうほう 飼い主情報		し めい 氏 名 :			受付 番号
		じゅう しょ 住 所 :			
		でんわばんごう 電話番号 :			
ぶつし ぶ 物資の有無		う ・ む 有 ・ 無 ☐ ペットフードと水 ☐ キャリーバッグやケージ ☐ トイレ用品 ☐ 薬や療法食 ☐ 予備の首輪やリード ☐ 食器 ☐ その他 ()			
しょうばしょ 飼養場所		おくがいちゅうりんじょう じかようしゃ ひなんじょいがい じたくなど 屋外駐輪場 ・ 自家用車 ・ 避難所以外 (自宅等) ほか その他 ()			
ほか その他 (ペットの性格など)					

ペット登録台帳

避難所名	
------	--

[illegible]

ペットの飼^かい主^{ぬし}の皆様^{みなさま}へ

ペットの飼^しう養^{よう}について

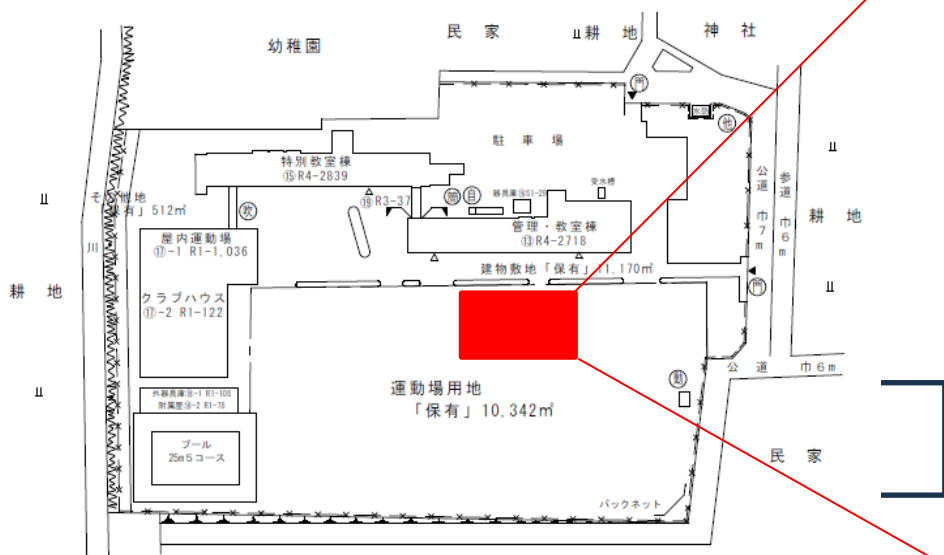
避難^{ひなん}所^{じょ}では、多^おくの人^{ひと}達^{たち}が共^き同^{どう}で生^{せい}活^{かつ}を送^{おく}っており、動^{どう}物^{ぶつ}が苦^に手^がな方^{かた}や動^{どう}物^{ぶつ}アレルギ-
をお持^もちの方^{かた}もいます。

避難^{ひなん}所^{じょ}でペッ^しトを飼^しう育^{いく}するた^{つぎ}めには、次^まのこ^もとを守^{まも}ってくだ^ささい。

- ・ ペットは、他^{ほか}の避難^{ひなん}所^{じょ}利用^{りよう}者^{しゃ}の理^り解^{かい}と協^き力^{りよく}の^もと、飼^かい主^{ぬし}が責^{せき}任^{にん}を持^もって飼^しう養^{よう}するこ^とを原^{げん}則^{そく}とします。
- ・ ペットを室^{しつ}内^{ない}に入^いれるこ^とはで^きま^せん。ペッ^しトは指^{して}定^いさ^{れた}場^ば所^{しょ}にリ-ドを^し支^し柱^{ちゅう}など^にに^つな^ぎ止^とめ^るか、ケ-ジ等^{なか}の中^{なか}で飼^かってくだ^ささい。(そ^れ以^い外^がは、自^じ家^か用^{よう}車^{しゃ}の中^{なか}で飼^かってくだ^ささい。)
- ・ 犬^{いぬ}、猫^{ねこ}など^の種^{しゅ}類^{るい}ご^とに^わけ^て飼^しう養^{よう}し^ます。
- ・ ペッ^しトの飼^しう養^{よう}場^ば所^{しょ}は、飼^かい主^{ぬし}の^て手^てによ^つって常^{じょう}に清^{せい}潔^{けつ}にし、必^{ひつ}要^{よう}に^おう^じて消^{しょう}毒^{どく}を行^{おこな}ってくだ^ささい。
- ・ ペッ^しトの食^{しょく}料^{りょう}は原^{げん}則^{そく}とし^て飼^かい主^{ぬし}が^{よう}意^いしてくだ^ささい。ま^た、給^{きゅう}餌^じの時^じ間^{かん}を決^きめ、そ^の都^つ度^どきれ^いに^かた^づけてくだ^ささい。
- ・ ペッ^しトによ^くる苦^く情^{じょう}、噛^かみ^{つき}事^じ故^こ等^{など}の危^き害^{がい}防^{ぼう}止^しに^{つと}め^てくだ^ささい。
- ・ 屋^{おく}外^がの指^{して}定^いさ^{れた}場^ば所^{しょ}で必^{はい}ず排^{はい}便^{べん}させ、後^{あと}始^し末^{まつ}をし^てくだ^ささい。
- ・ ノミなど^の発^{はつ}生^{せい}防^{ぼう}止^しに^{つと}め、健^{けん}康^{こう}管^{かん}理^りに^{つと}め^てくだ^ささい。
- ・ 運^{うん}動^{どう}やブラッシ^{んぐ}は、必^{かな}ず屋^{おく}外^がで行^{おこな}い、犬^{いぬ}は定^{じょう}期^き的^{てき}な散^{さん}歩^ぽに^{つと}め^てくだ^ささい。
- ・ ペッ^しトの関^{かん}係^{けい}で、他^{ほか}の避難^{ひなん}所^{じょ}利用^{りよう}者^{しゃ}と^の間^{あいだ}でト^らブ^るルが生^{しょう}じ^た場^ば合^{あい}は、速^{すみ}や^かに総^{そう}合^{ごう}受^う付^けま^でご連^{れん}絡^{らく}くだ^ささい。

ミッションカード No.1

ペット同行避難者同士、声をかけ、協力して作業を進めてください。同行したペットと下記場所に待機してください。

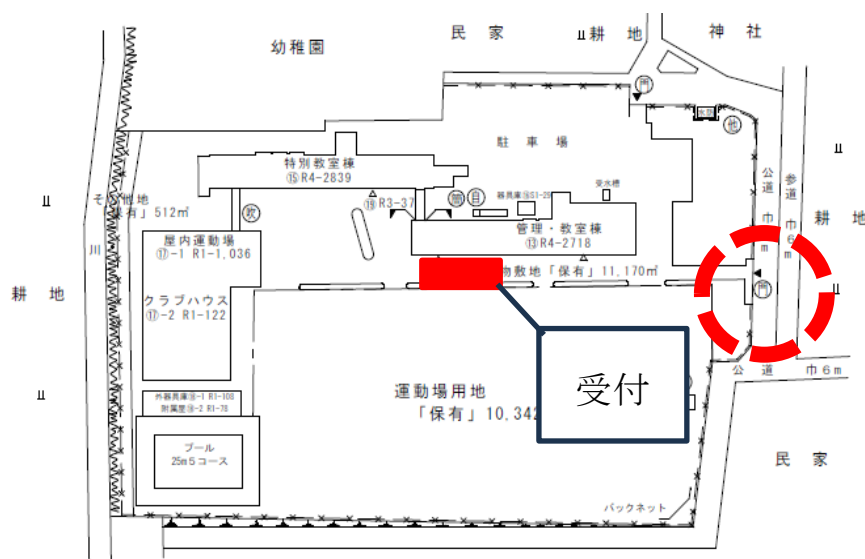


※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

ミッションカード No.2

この案内掲示を、

正門の分かりやすい場所に2枚貼りましょう。

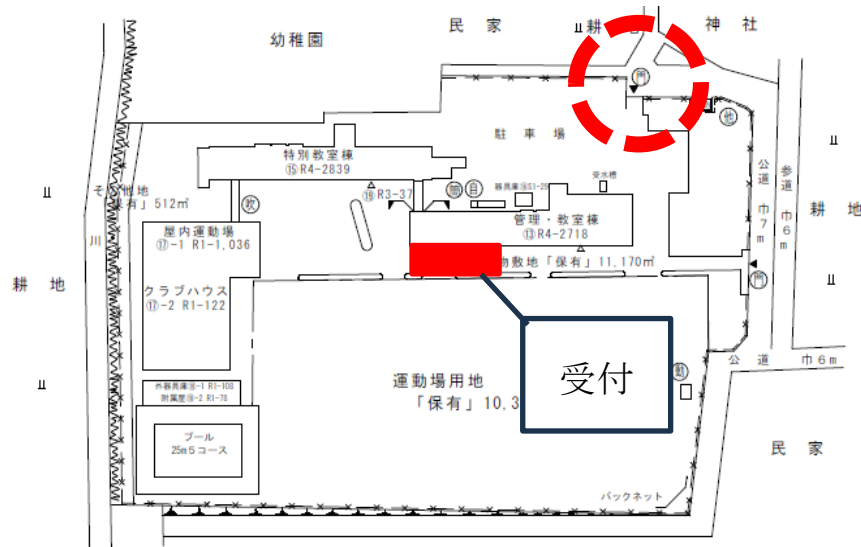


※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

ミッションカード No.3

この案内掲示を、

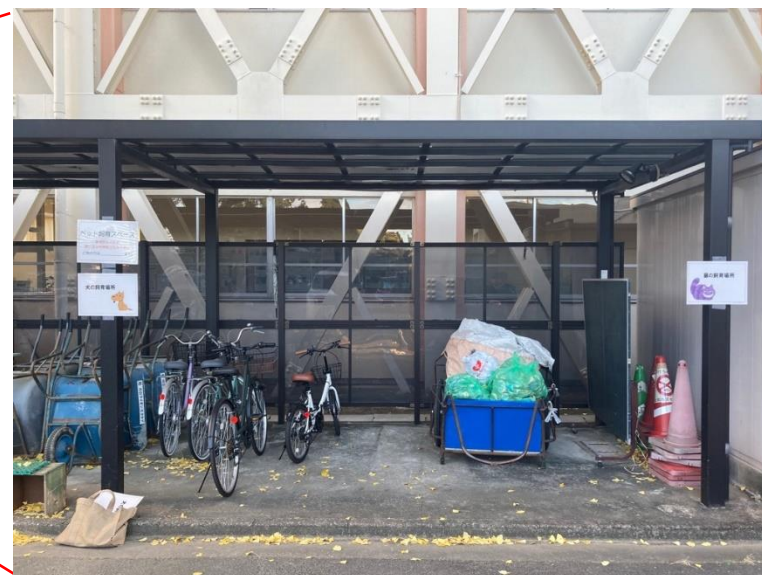
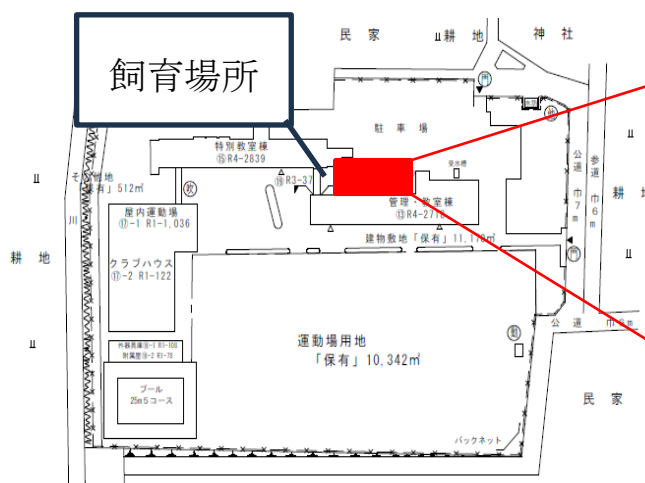
北門の分かりやすい場所に2枚貼りましょう。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

ミッションカード No.4

ペット飼育スペース①を設置します。犬・猫に分けて
ペットの飼育場所に掲示物を貼り、ブルーシート等を
使い飼育スペースを設営しましょう。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

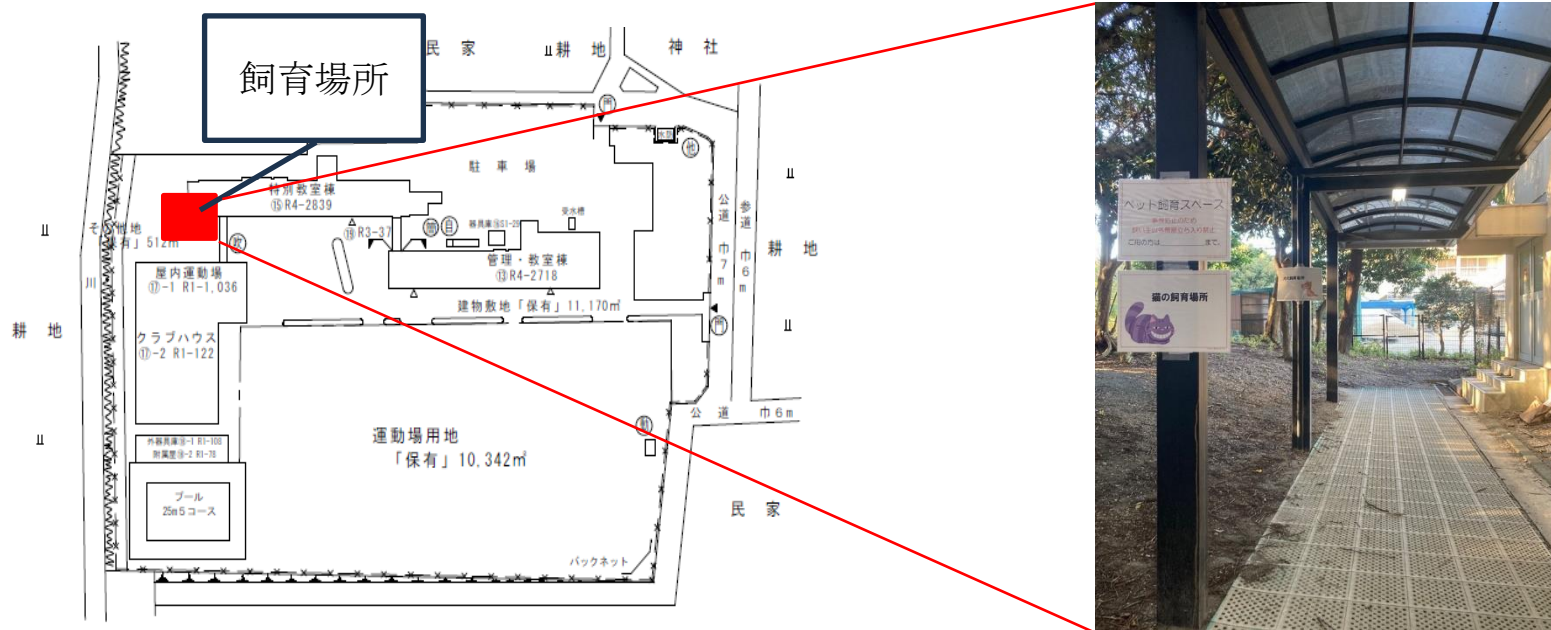
ペットの飼育場所に掲示物を貼りましょう。



©NPO法人アナイス

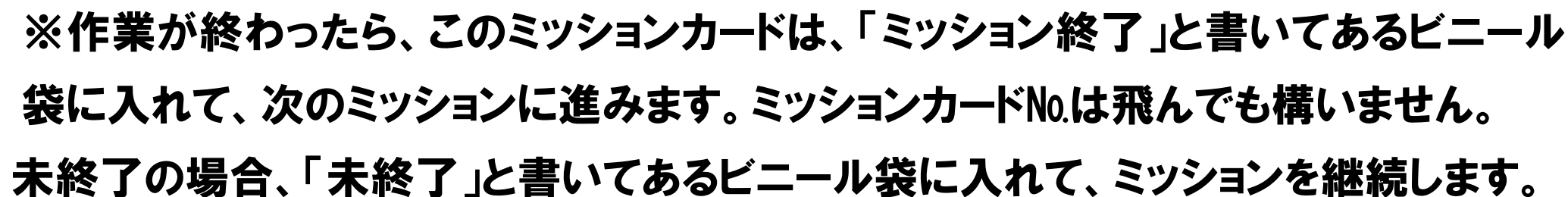
ミッションカード No.5-2

ペット飼育スペース②を設置します。犬・猫に分けて
ペットの飼育場所に掲示物を貼りましょう。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。
未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。

ペット飼育受付を設置します。机（1台）や椅子（2脚）を借りて、下記場所に必要資材を並べ、掲示物を貼りましょう。



ミッションカード No.7-1

ペットの受け入れを開始します。

- 1) 飼い主はペット登録台帳(個票)【様式集20】に必要事項を記入後、
- 2) 犬はペット飼育スペースに係留もしくは、キャリーバッグやケージごと入れて、犬のそばに動物情報を貼りましょう。
- 3) 猫はペット飼育スペースにキャリーバッグやケージごと入れて、猫のそばに動物情報を貼りましょう。

※ミッションカード No.7-2を確認してください。

※受け付け作業中、このミッションカード机上に掲示しておきます。

ミッションカード No.7-2

迷子札や鑑札がない場合には、ガムテープに名簿の番号と必要事項を記入し、首輪等に留めましょう。

キャリーバッグやケージに入っている場合には、ガムテープに名簿の番号と必要事項を記入し、キャリーバッグやケージにも貼りましょう。

※受け付け作業中、このミッションカード机上に掲示しておきます。

ミッションカード No.8

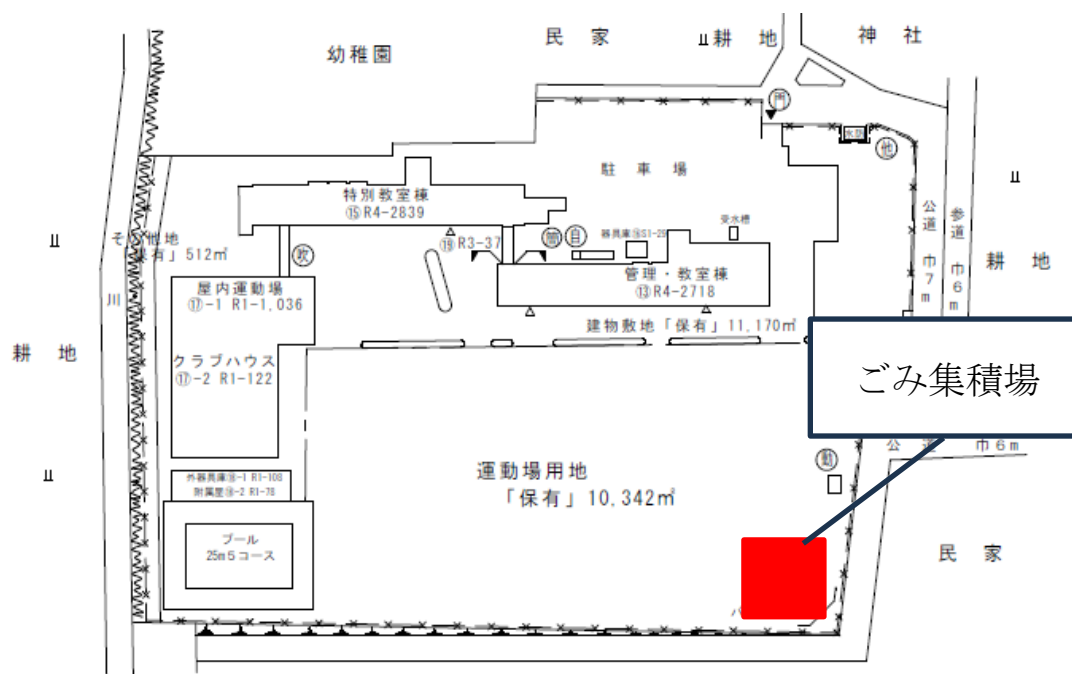
**ペット関連掲示板を設置します。
避難所運営本部に許可を得て、
「ペット関連掲示板」の表示を貼りましょう。**

**※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。
未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。**

ミッションカード No.9

ペットの排泄物の廃棄場所は下記のとおりです。

「ペット関連掲示板」に廃棄場所の案内を貼りましょう。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。

ミッションカード No.10

その他の掲示物を必要箇所に掲示します。

「ペットの飼養について」のチラシを掲示または配布し、飼い主に周知しましょう。

※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。

ミッションカード No.11

**避難者の出入りが落ち着いた頃を見計らい、
飼い主(飼養者)の会を設立しましょう。**

**これからのペット飼育スペースの運営ルール等を
確認しましょう。**

※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。

令和6年度刈谷市ペット同行避難訓練

2024.12.19(木)
刈谷市 危機管理課

ペット

1

目的

1

ペット同行避難者の

- ・ 受入手順の確認
- ・ 必要となる備蓄品等の確認



発災時の円滑な受入を図る



避難所運営マニュアルの見直し

ペット

2

概要

日時

令和 7 年 1 月 1 9 日 (日)
9 時 0 0 分～

場所

刈谷市立衣浦小学校
(刈谷市天王町 3 - 2 7)

主催

環境推進課・危機管理課

協力

- ・元刈谷地区自主防災会
- ・西三河獣医師連絡協議会
- ・愛知県獣医師会

ペット

3₋₁

会場



ペット

3₋₂

会場



▲飼育場所①

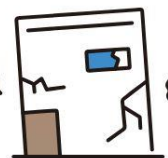


▲飼育場所②

ペット

4

スケジュール



発災

・ 9時00分

・自主防災会及び飼い主とペットは指定避難所(衣浦小学校)へ避難

準備

・ 9時10分



スターターキット・ミッションカードを使用した訓練

・ペット同行避難者の受付、飼育場所①の設営等の準備

※飼い主とペットは運動場で待機

受付・飼養

・ 9時40分

・ペット同行避難者の受付開始、飼い主とペットは飼育場所へ移動

・飼養開始(トイレ、エサやり、清掃等)

・ 10時30分

・ペット同行避難者による飼育場所②の設営

講話

・ 11時00分

・獣医師による講話(避難所でのペットの飼育の注意点等)

・ 11時30分

・訓練終了、片付け(解散)

ペット

5₋₁

詳細

今回の訓練は、環境推進課で作成した
スターターキット、ミッションカードを使用
(NPO法人アナイス監修)



▲ミッションカード

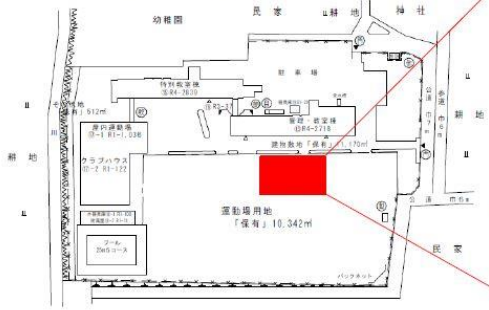
5_{-2}

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.1

ペット同行避難者同士、声をかけ、協力して作業を進めてください。同行したペットと下記場所に待機してください。





※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

ペット同行避難者同士、声をかけ、協力して作業を進めてください。同行したペットと下記場所に待機してください。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。

ペット

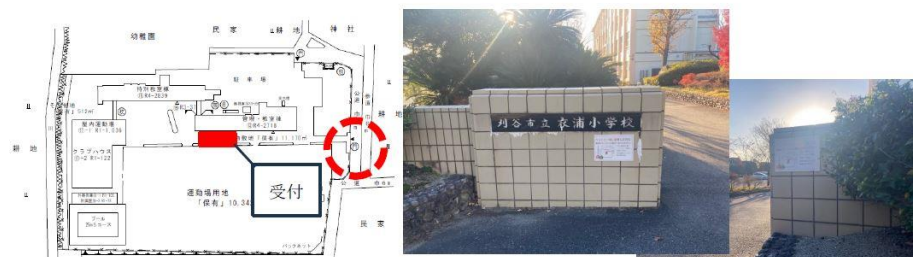
5₋₃

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

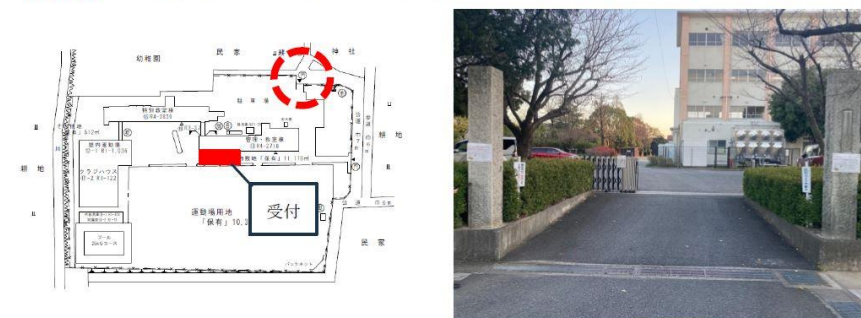
ミッションカード No.2

この案内掲示を、
正門の分かりやすい場所に2枚貼りましょう。

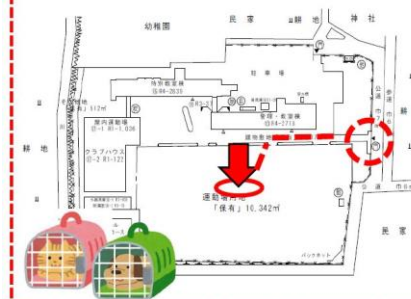


ミッションカード No.3

この案内掲示を、
北門の分かりやすい場所に2枚貼りましょう。



ペットと一緒に避難した方は
最初に**赤い矢印**の場所へ来てください。



ペットを連れた方は
ここから入り、校庭に
お進みください。
矢印の場所にペットの
受付があります。

© 2016 NPO 法人アナイス

※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール

ペット

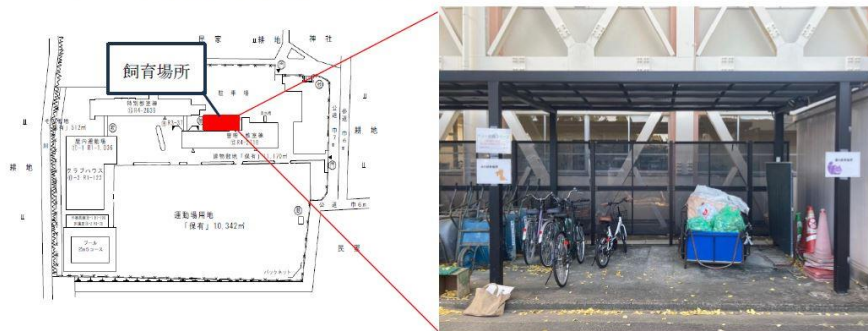
5₋₄

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.4

ペット飼育スペース①を設置します。犬・猫に分けて
ペットの飼育場所に掲示物を貼ります。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。



ペット

5₋₅

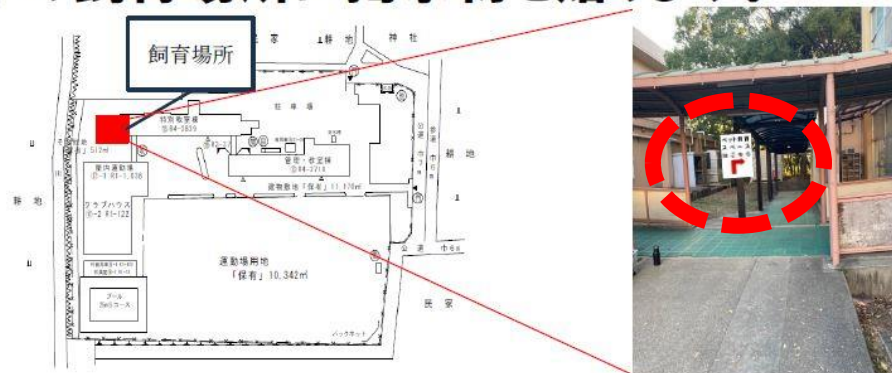
詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.5

ペット飼育スペース②を設置します。

ペットの飼育場所に掲示物を貼ります。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。

ペット

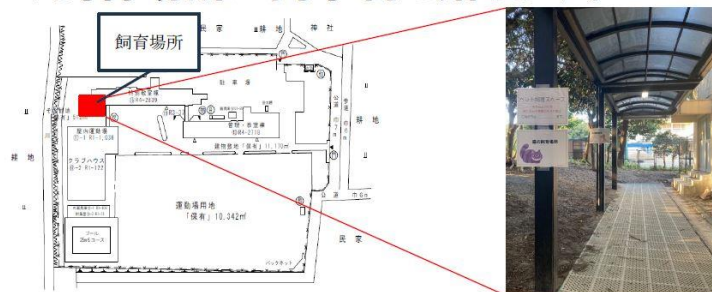
5₋₆

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.5

ペット飼育スペース②を設置します。犬・猫に分けて
ペットの飼育場所に掲示物を貼ります。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構いません。
未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継続します。



5_{-7}

詳細

[illegible]

ペット飼育受付を設置します。机（1台）や椅子（2脚）を借りて、下記場所に必要資材を並べ、掲示物を貼ります。



5_{-8}

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.7

ペットの受け入れを開始します。

- 1) 飼い主はペット登録台帳(個票)【様式集 20】、ペット登録台帳【様式集 21】に必要事項を記入後、
- 2) 犬はペット飼育スペースに係留もしくは、キャリーバッグやケージごと入れて、犬のそばに動物情報を貼ります。
- 3) 猫はペット飼育スペースにキャリーバッグやケージごと入れて、猫のそばに動物情報を貼ります。

※ミッションカード No.7-2を確認してください。

※受け付け作業中、このミッションカード机上に掲示しておきます。

ペット登録台帳(個票)		ペット番号	おす
ペットの名前		おす	おす
動物種	犬・猫・その他		
種別等	(例) ミニチュアシュナウザー		
生年月日	年 月 日		
特徴(毛色など)			
登録番号(犬の場合)	年 月 日		
マイクロチップ	年 月 日		
狂犬病予防接種状況(犬のみ)	年 月 日		
登録・更新手数料	円 角		
飼い主情報	氏 名: 住 居: 電話番号:		
飼育の有無	有・無 ロペットフードと茶 ロトイレ設置 ロ子猫の飼育やリード ロその他	ロキャリーバッグ ロ家や遊具 ロ避難	
飼育場所	飼育場所(例) 自宅・ペットホテル・寄家等 その他		
その他 (ペットの性格など)			

様式集20

動物情報 No.

動物名・種類・特徴

飼 い 主 名

飼い主避難場所

緊急連絡先

※注意事項

企業・情報提供 特定非営利活動法人アサイズ 無断転載・転用禁

ペット

5₋₉

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.8

ペット関連掲示板を設置します。

避難所運営本部に許可を得て、

「ペット関連掲示板」の表示を貼りましょう。

※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション袋」に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.1未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて

ペット関連掲示板

動物に関連する連絡事項はこの場所に掲示します。
新たに掲示する方は、掲示日時、責任者名を記載の上、貼ってください。

ペット

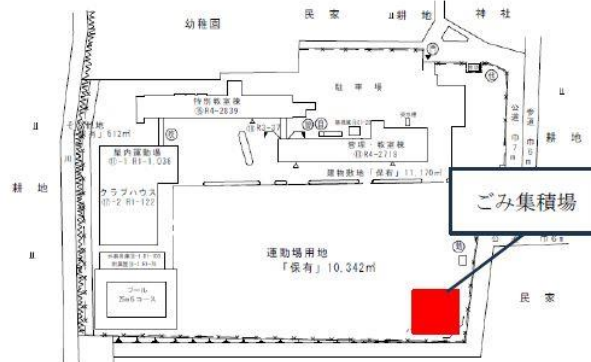
5₋₁₀

詳細

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.9

ペットの排泄物の廃棄場所は下記のとおりです。
「ペット関連掲示板」に廃棄場所の案内を貼りましょう。



※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛ん
未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッ

ペット関連掲示板

動物に関連する連絡事項はこの場所に掲示します。
新たに掲示する方は、掲示日時、責任者名を記載の上、貼ってください。



5₋₁₁

詳細

[illegible]

「ペットの飼養について」のチラシを掲示または配布し、飼い主に周知します。

※作業が終わったら、このミッションカード袋に入れて、次のミッションに進みます。ミ
未終了の場合、「未終了」と書いてあるピ

[illegible]

動物に関連する連絡事項はこの場所に掲示します。
新たに掲示する方は、掲示日時、責任者名を記載の上、貼ってください。

[illegible]

9時10分～ 受付・飼育場所①の設営準備

ミッションカード No.11

避難者の出入りが落ち着いた頃を見計らい、飼い主(飼養者)の会を設立します。

これからのペット飼育スペースの運営ルール等を確認します。

※作業が終わったら、このミッションカードは、「ミッション終了」と書いてお袋に入れて、次のミッションに進みます。ミッションカードNo.は飛んでも構い、未終了の場合、「未終了」と書いてあるビニール袋に入れて、ミッションを継

ペットの飼い主の皆様へ

ペットの飼養について

避難所では、多くの入居者が共同で生活しており、飼育の苦手な方や飼育アレルギーをお持ちの方もいます。

避難所でペットを飼育するためには、次のことを守ってください。

- ・ ペットは、他の避難所利用者の健康と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- ・ ペットを室内に入れることはできません。ペットは指定された場所にリードを繋ぎなどに繋ぎ止めるか、ケージ等の中で飼ってください。(それ以外、公共の場で飼ってください。)
- ・ 犬、猫などの種類ごとに分けて飼育します。
- ・ ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ・ ペットの糞尿は原則として飼い主が処理してください。また、経路の掃除を決め、その経路をきれいに片付けてください。
- ・ ペットによる苦情、噛みつき事故等の発生防止に努めてください。
- ・ 屋外の指定された場所と必ず排便させ、後始末をしてください。
- ・ ノミなどの発生防止に努め、健康管理に努めてください。
- ・ 運動やジャンプは、必ず室外で行い、犬は患部の激しい咬傷に努めてください。
- ・ ペットの健康で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに報告・受付までご連絡ください。

ペット

6₋₁

詳細

9時40分～ ペット同行避難者の受付開始 飼養開始(トイレ、エサやり、清掃等)



ペット

6₋₂

詳細

10時30分～ ペット同行避難者による 飼育場所②の設営

スターターキット、ミッションカードを使用し、
ペット同行避難者による飼育場所②の設営

※当日の進行状況によっては実施できない場合があります

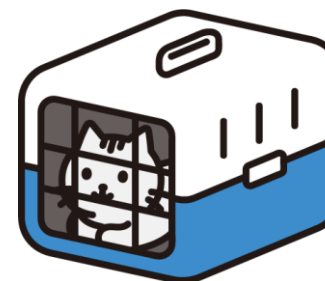
11時00分～ 獣医師による講話

よこやま動物病院 横山 祐介 先生

〈講話内容〉

◆避難所でのペットの飼育の注意点等

◆クレートトレーニング 他



8

依賴

依賴事項

◆ペット(犬5頭)の参加



◆受付・飼育場所①の設営

 必要となる備蓄品等の確認

 飼育ルール等の確認(見直し)



▲動物病院で掲示（配布）

[illegible]

111

ベットの飼い主の皆様に

ベットの飼養^{しょう}について

避難所では、多くの入居者が共同で生活を営んでおり、風物や苦しい方や難病アレルギーをお持ちの方もいます。

- [illegible]

▲避難所運営マニュアルより抜粋